

# ブルゴーニュ

## 第7話 コート・ド・ボーン地区のAOC

2026年4月 ワインスクール山崎塾 講師 山崎和夫

1

● P.568 地図  
パリ

①

● ディジョン

コート・ドールという→ {

②

③

④

⑤

⑥

● リヨン

1. シャブリ P.572  
冷涼、白、重要度B
2. コート・ド・ニュイ P.575  
高級赤、**重要度A**
3. コート・ド・ボーン P.581  
高級白（赤も生産）、**重要度A**
4. コート・シャロネーズ P.590  
赤白（一部アリゴテ）
5. マコネ P.592  
白（80%）
6. ボージュレ P.594  
赤（ガメ）、重要度B

2

# コート・ド・ボーンの村名AOC

P.597 資料編 表E 村名AOCの一覧表

- 高級白ワインで有名な村が多数
  - しかし生産量は赤の方が多い
- 18個の村名AOCに番号を振ろう
  - 1 ラドワ、2 アロース・コルトン... 18 マランジュ
- **赤のみのAOCは3個（ボマール、ヴォルネ、ブランニ）**
- **コート・ド・ボーンの栽培面積最大はボーン**  
**コート・ド・ニュイの栽培面積最大はジュヴレ・シャンベルタン**  
**（2026年の教本ではジュヴレ・シャンベルタンの方がわずかに広い）**

3

# P.581 地図、位置を覚えるべき6個のAOC

③ ①

②

● ボーン

⑫

⑭

⑮

● シャニー

1. ラドワ
2. アロース・コルトン
3. ペルナン・ヴェルジュレス
12. ムルソー
14. ピュリニー・モンラッシェ
15. シャサーニュ・モンラッシェ

4



5

例題: 次の中からブルゴーニュ地方のAOCワインBlagnyが生産することができるワインの種類を選択してください。

1. 赤・白・ロゼワイン
2. 白ワインのみ
3. 赤ワインのみ
4. 赤・白ワイン

正解: 3 (P.597 資料編 表E)

6

例題: 次の中からブルゴーニュ地方コート・ドールのコミュナルなAOCで、栽培面積が最大のところを選択してください。

1. Beaune
2. Vougeot
3. Meursault
4. Gevrey-Chambertin

正解: 4 (P.597 資料編 表Dと表E、第2位はボーンヌ)

7



## ブルゴーニュ

第8話 コート・ド・ボーンヌ地区のグラン・クリュ

2026年4月 ワインスクール山崎塾 講師 山崎和夫

8

## この地区のグラン・クリュは2系統に分かれる

P.597 資料編 表E

- コルトン系のグラン・クリュ
  - 表の上の3村
  - 白ワインと赤ワイン
  - 3村に合計3つのグラン・クリュ（各村に複雑にまたがっている）
- モンラッシェ系のグラン・クリュ
  - 表の下の2村
  - 白ワインのみ
  - 2村に合計5つのグラン・クリュ（一部が2村にまたがっている）

9

## コルトン系のグラン・クリュ

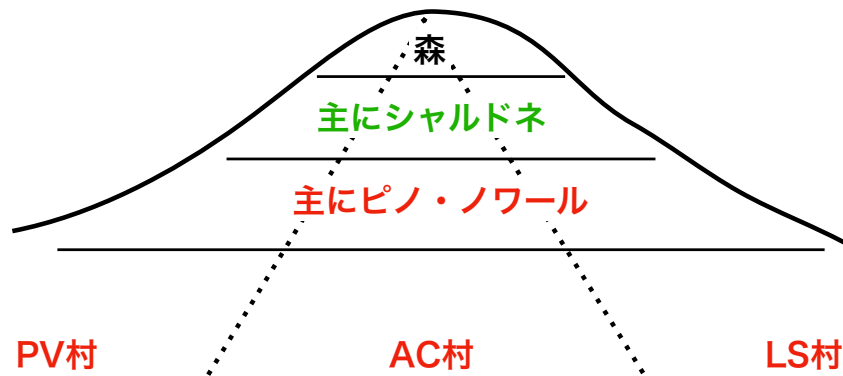
P.597 資料編 表E、上の3村

- 赤白ある、合計3個（畑は3村に複雑にまたがっている）
  - 赤: 個性的で渋味強い
  - 白: 世界で最も豊かなシャルドネワイン
- コルトン・シャルルマーニュとシャルルマーニュの区画はかぶっている
  - シャルルマーニュという呼称は事実上使われていない、代わりにコルトン・シャルルマーニュを名乗ることが可能（P.584左）

10

## コルトンの丘

P.582 地図、この丘にコルトン系のグラン・クリュがある



11



12

## グラン・クリュの区画を整理する

P.597 資料編 表E、区画がないところ (×印) に注意

	LS村	AC村	PV村
コルトン (赤)	○	○	○
コルトン (白)	○	○	×
コルトン・シャルル マーニュ (白のみ)	○	○	○
シャルルマーニュ (白のみ)	×	○	○

13

例題: 次の中からブルゴーニュ地方のPernand-Vergelesses村のグランクリュCortonが生産することができるワインの種類を選択してください。

1. 赤・白・ロゼワイン
2. 白ワインのみ
3. 赤ワインのみ
4. 赤・白ワイン

正解: 3

14

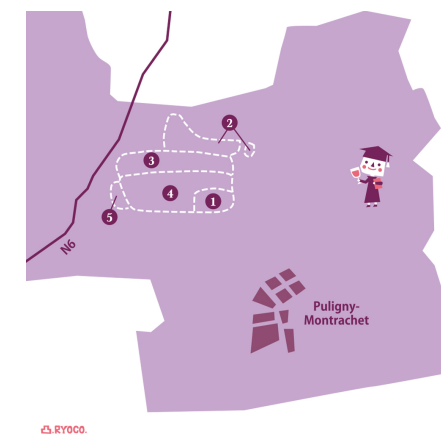
## モンラッシェ系のグランクリュ

P.597 資料編 表Eの下の2村、P.588 地図

- 世界最高のシャルドネワインを生産する
- 白のみ、合計5個
  - 2村にまたがった畑が2つある
- P.588 地図は地図問に注意
  - この地図は右が北、要注意
- おすすめのオーベルジュ 「Le Montrachet」

15

例題: 地図上で4番のグラン・クリュ名をカタカナで入力してください。



正解: バタール・モンラッシェ

16

## ブルゴーニュ

第9話 コート・シャロネーズ地区、マコネ地区

2026年4月 ワインスクール山崎塾 講師 山崎和夫

17

## コート・シャロネーズ地区のAOC

P.591 地図、P.597 資料編 表G

- 原則として赤白、赤はPN、白はCH
- 重要なAOC
  - ブーズロン → 最北、白のみ、**アリゴテ 100%**
  - メルキュレ → 最大、赤白
  - モンタニ → 最南、白のみ、**シャルドネ 100%**
- ChagnyのLameloiseが超おすすめ！

18

## マコネ地区のAOC

P.592 地図、P.597 資料編 表H

- 重要な**5つの村名AOC**
    - ヴィレ・クレッセ
    - サン・ヴェラン
    - プィイ3兄弟
- } **全て白のみシャルドネ**
- P.592 地図 4番  
シャルドネ発祥の地、Chardonnay村がある！

19

例題: 次の中から主にSaône-et-Loire県に属しているブルゴーニュ地方の生産地区を選択してください。

1. コート・ド・ボーヌ地区
2. コート・ド・ニュイ地区
3. マコネ地区
4. ボジョレ地区

正解: 3

**各地区が属する県名は、P.571右に記載されている**

20

# ブルゴーニュ

## 第10話 ボージョレ地区

2026年4月 ワインスクール山崎塾 講師 山崎和夫

21

## ボージョレ地区のプロフィール

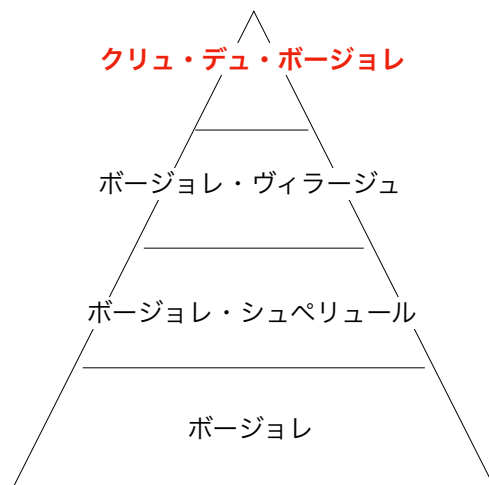
P.594 右～、土壤に注意しながら解説を読む

- 95%がガメの赤ワイン
- 土壤に注意
  - ボージョレより北の地区
    - 粘土石灰質土壤 → PNとCHに向く
  - ボージョレ地区（特に北部）
    - **花崗岩土壤** → ガメに向く
    - 花崗岩土壤はシラーにも向いている（P.607右上、ローヌ渓谷北部の土壤）

22

## ボージョレ地区のAOCの階層構造

P.597 資料編 表I



23

## ボージョレ地区のAOC P.595 地図

10個のクリュが表Iの順序で北から南へ並んでいる

1. サン・タムール
2. ジュリエナ

...

9. ブルイイ
10. コート・ド・ブルイイ

← AOC ボージョレ・ヴィラージュ

← AOC ボージョレ

24

## 覚える事

### • 10個のクリュの名前

- 名前を聞いて、クリュ・デュ・ボージョレの一つだと分かること
- 北から順に覚えるとなお良い
- 最北端 → サン・タムール
- 最南端 → ブルイイ
- 最良 → モルゴン (テキスト外)
- 最新 → レニエ (P.596左)
- おすすめワイン博物館「Le Hameau Dubœuf」

25

例題: 次の中から赤ワインのみを生産することができるAOCを選択してください。

1. Pouilly-Fuissé
2. Régnié
3. Savigny-lès-Beaune
4. Monthélie

正解: 2

26

## やらなくても合格できます

とりあえず先に進みましょう

- プルミエ・クリュ (各村の解説内「代表的な一級畑」に記載されています)
  - 例: 次の中からBeaune村にあるプルミエ・クリュを選んでください → 答え Les Marconnets (P.585左上)
- モノポール (P.597 資料編 一番最後の表)
  - 例: 次の中からMorey-Saint-Denis村にあるモノポールを選んでください → 答え Clos de Tart
- 心配な人は、ワイン受験.comの問題集を解こう

27

## ブルゴーニュのおすすめ

- 泊まるなら基本はボーヌ
  - 城壁の中: Le Cep (風情がある)
  - 城壁の外: Mercure (広くて機能的)
- ボーヌはレストランのレベルが高い!
  - Ma Cuisine (ワインリストがすごい!)
  - Bistro de l'Hôtel (プレス鶏がサイコー)
  - La Superb (カウンター席のビストロ)

28